

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	1	基本事務事業名	狂犬病予防事業	事務事業名	狂犬病予防事業	公的関与	1	シート作成日	平成28年6月15日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	林 英司		シート作成者名	藤山 理人				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(5) 精神保健・感染症対策の推進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		狂犬病予防事業			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		犬の飼い主										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	現在の飼い犬の登録・移動・死亡・狂犬病予防対策の円滑な実施を目的とします。									
				今年度	現在の飼い犬の登録・移動・死亡・狂犬病予防対策の円滑な実施を目的とします。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 犬の新規登録													
	② 犬の死亡・移動													
	③ 犬の狂犬病予防注射の実施													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標				
	接種率		注射実施頭数/登録頭数		%	目標	100	100	100					
						実績	54	54						
	予防注射の広報啓発		接種率の向上		回	目標	2	2	2					
						実績	2	2						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円							
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	92 千円		92 千円		0 千円							
		その他特定財源	1,259 千円		1,204 千円		1,243 千円							
		一般財源	千円		千円		千円							
		計(A)	1,351 千円		1,296 千円		1,243 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		1,351 千円		1,296 千円		1,243 千円								

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	狂犬病予防法施行規則で定められているので必要です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	狂犬病予防法施行規則で定められています。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	予防注射接種接種率については、前年度同様の数値となっております。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	狂犬病予防法施行規則で定められているので他の実施主体等の制度は活用できません。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	未登録の犬がいるので、登録し予防接種を受けてもらいます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	全飼い主に広報等で周知し、狂犬病予防接種100%を目指します。					未登録犬の把握に努め、飼い主の意識を高めるよう、広報手段等の工夫が必要です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	2	基本事務事業名	墓地管理事業	事務事業名	墓地管理事業	公的関与	1	シート作成日	平成28年6月30日		
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	野上 芳幸		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(5) 市営墓地の適正管理				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		墓地埋葬法、阿波市墓地設置及び管理条例		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市営墓地										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	市営墓地の適正管理を図ります。									
				今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市営墓地の使用許可申請に基づき、現地確認後に許可証の交付													
	② 改葬許可申請に基づき許可証の交付													
	③ 市営墓地の維持管理													
	④ 墓地・納骨堂及び火葬場の経営許可													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標				
			管理のため指標設定は馴染まない。			目標								
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	款			4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費	
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円	①墓地への進入路の拡張工事							
		県支出金		千円	千円	千円	②地盤沈下による擁壁崩壊修繕工事を実施予定。							
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		2,055 千円	3,358 千円	22,815 千円								
		計(A)		2,055 千円	3,358 千円	22,815 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,887 千円	0.500 人	2,905 千円	0.500 人	2,910 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)			4,942 千円	6,263 千円	25,725 千円									

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明	二次評価		
						少ない	大きい		少ない	大きい	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	市営墓地に対する市民のニーズは増えており、有効な管理運営が求められています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	市内には街中から山間部に至るまで171箇所もの墓地が点在している。そのため、全体を把握した上で整備の優先順位を付けていくことも必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	現状、維持管理のみにとどまっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	社会情勢等による墓の無縁化が墓地行政の課題である。将来は、各町に有料墓地(管理料徴収方式)の整備を検討していく必要があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	市営墓地(有料・無料)の墓床の数も少なくなっており、墓地の有効的な活用及び管理運営が急務となっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	必要に応じて、無縁墳墓の改葬あるいは有料墓地の造成を検討していきます。					古く受け継がれ、個所数多く、墓地の維持管理は難しいが、概要の把握に努め、住民の意向を把握しながら適正な対応を行ってください。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	3	基本事務事業名	公共施設動物死体処理業務	事務事業名	公共施設動物死体処理業務	公的関与	1	シート作成日	平成28年6月15日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	藤山 理人				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		道路等の動物の死体											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	道路等の動物の死体を収集し、処分をすることにより快適な生活環境を確保します。										
				今年度	道路等の動物の死体を収集し、処分をすることにより快適な生活環境を確保します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 動物の死体の収集運搬														
	② 動物の死体の処分														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標					
	処理件数(実績値)				件		目標								
							実績	342	351						
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金	5,050		千円	6,532		千円	6,025		千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源	4,666		千円	4,692		千円	4,692		千円				
		一般財源			千円			千円			千円				
		計(A)	9,716		千円	11,224		千円	10,717		千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	577 千円		0.100 人	581 千円		0.100 人	582 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		10,293 千円		11,805 千円		11,299 千円									



		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.								
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	動物の死体の処理は、保険衛生上からも早急に回収する必要があります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない						
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	動物死体は、不衛生で極めて見苦しいため、市民にとっては早急に除去を願うものであります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる						
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	動物を飼育する市民も増え、脱走などによる事故死も増えている中、市民の通報に遅滞なく対応できています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している								
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	業者委託により事業を実施し、迅速な対応をしています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	市民からの通報がない場合、迅速に対応ができません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	動物の死骸処理は、早急に回収する必要があるため、業者委託により迅速に行います。					動物の死骸処理は、早急に回収する必要があるため、業者委託により迅速に行います。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	4	基本事務事業名	地球温暖化対策事務	事務事業名	地球温暖化対策事務	公的関与	1	シート作成日	平成28年6月30日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	野上 芳幸				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造				<input type="radio"/> 1 該当		平成 25 年 ~ 平成 30 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) 地域環境総合計画(環境基本計画)の策定				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		地球温暖化対策の推進に関する法律 第20条の3			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		省エネ法「特定事業者」及び温対法の「特定排出者」である阿波市は、事業の対象者として毎年度排出量の調査の結果を国・県に報告すると共に、市は低炭素型社会に向けて地球温暖化対策の推進に取り組みます。											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	行政職員の率先行動により二酸化炭素ガスの排出量を基本年度に対して2.1%削減し、経費の節減等地球温暖化対策の推進を図ります。										
				今年度	平成27年度のエネルギーの使用量に応じて、各施設の課題に職員が率先して取り組み、本市の実行計画達成に取り組んでいきます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 各施設の職員はソフト的取組実施を必須項目として設定しCO2の削減に取り組みます。														
	② 市は、今後の建設計画や設備更新計画に新エネ・省エネ機器の導入を検討します。														
	③ 担当は調査分析の結果を掲示し、関係施設は課題事項に積極的に取り組みます。														
	④ 調査結果を公表し、市民に対し施設利用節電、節水の意識啓発を図ります。														
	⑤ 住宅用太陽光発電設置の補助金交付を実施します。														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標					
	温室効果ガス削減目標		温室効果ガス排出量		1	目標	6435	6435	6435	6435					
						実績	6678	6447							
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円	①実況調査・分析業務業務委託費 ②住宅用太陽光発電システム導入補助金								
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源	3,900	千円	3,781	千円								3,804	千円
	計(A)	3,900	千円	3,781	千円	3,804	千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500	人	2,887	千円	0.500	人	2,905	千円	0.500	人	2,910	千円	
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)			6,787	千円	6,686	千円	6,714	千円							

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	調査は国・県への報告が法律で定められており、実行計画の策定は必要です。類似施策がなく毎年度必要であり又、市民向け個人住宅用太陽光発電システムの補助金は、地球温暖化防止策としても、省エネルギー推進にも必要と思います。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	全公共施設の調査は作業負担が大きいです。本市の調査は各施設の分析を行っており、各課が課題に取り組むには有効です。また市民への住宅用太陽光発電システム導入補助金は、低炭素型社会を目指す地球温暖化対策に有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	平成27年度実績では削減目標設定にせまる数値となっており、新庁舎への部署集約による成果と思われます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	阿波市環境基本計画の策定に必要な情報集に活用でき、又、市役所の関係部署のみならず、阿波市地域一帯の地球温暖化対策に広げていくことができる。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	温室効果ガスの換算に用いる電力排出係数は、毎年度変動しますが、現在の第2次実行計画(H26～H30年度)は東日本大震災の影響により、発電による温室効果ガスの発生率が上がったため、第1次実行計画(H20～H25年度)に比べ格段に上がりました。よって、電気の使用量の削減が、目標達成に必要不可欠となっております。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	今年度は阿波市環境基本計画の策定のための準備作業としています。平成29年度末での阿波市環境基本計画策定に向けた取り組みのためにも十分な調査が必要です。					地道な作業ですが、将来の受け継ぐ重要な問題であり、地球温暖化対策の必要性等、職員の意識高揚に尚努めて下さい。						
	委員会指摘事項												



阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	5	基本事務事業名	飲料水供給施設	事務事業名	飲料水供給事務	公的関与	1	シート作成日	平成28年6月30日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	古谷 昌寛		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(2)水道の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(2)安心・快適な給水の確保				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		水道法、阿波市飲料水供給施設の設置に関する条例	
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市内飲料水供給施設(5カ所)									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	安全でおいしい水を安定供給する。								
	事業の活動内容	具体的などのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 施設の維持管理													
② 水質管理													
③ 水の安定供給													
④													
⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
	点検回数		水源及び施設状況確認		回/月	目標	12	12	12				
						実績	12	12					
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	8	飲料水供給施設費
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円						
		県支出金	千円		千円		千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	421 千円		1,408 千円		856 千円						
	計(A)	421 千円		1,408 千円		856 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.160 人	924 千円	0.160 人	929 千円	0.160 人	931 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		1,345 千円		2,337 千円		1,787 千円							

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
						少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	生活を営む上で欠くことはできません。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	過疎化により給水戸数が減少し、老朽化した施設を維持管理するには受益者負担を伴います。そこで地元に対して高負担とならないよう手厚い支援体制が必要と考えます。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	これまでどおり、事業を継続していく必要があります。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	残り1施設についても指定管理を推進します。		<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価				二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
	今後の方向性	4	4	3	3	A	4	4	3	2	B
		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	過疎化・施設老朽化等により管理運営が厳しくなっています。(地区によれば施設管理ができる人材が限られているなど。)				二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	安全でおいしい水の安定供給を目指します。				各施設とも加入戸数の減少により、維持管理が難しくなっていますが、衛生上からも必要な事業です。指定管理がされていない施設については、引き続き委託を検討してください。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	基本事務事業名	ごみ関係広報啓発事務	事務事業名	ごみ収集カレンダー作成事務	公的関与	3	シート作成日	平成28年7月8日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	林 英司		シート作成者名	原田 昂		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年
		主要施策	(1) ごみ収集・処理体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	ごみカレンダーの紛失ができるだけ少なくなるように呼びかけます。また、ごみの出し方(分類)が分かりやすくなるように内容を検討していきます。さらに、ごみの出し方だけでなく、減量化・リサイクルについても広報誌やCATVでも今年度と同様に啓発していきます。								
			今年度	ごみカレンダーについては、かなり余裕を持って作成していた部数であるが、配布してあるにも関わらず紛失したとのことで一人(もしくは一世帯)で2部、3部と求める市民が多くありました。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① ごみカレンダーの作成											
	② ごみカレンダーの配布											
	③ ごみの減量化・リサイクルに関する啓発											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標		
	ごみカレンダー作成枚数	必要数を把握するため		枚	目標							
					実績		17,600	16,660				
	ごみカレンダー印刷製本費	必要なコストを把握するため		円	目標							
					実績		313,632	287,884				
	ごみカレンダー配布手数料	必要なコストを把握するため		円	目標							
		実績			373,140	372,060						
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費	
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		687 千円	660 千円	805 千円						
		計(A)		687 千円	660 千円	805 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.210 人	1,213 千円	0.210 人	1,220 千円	0.210 人	1,222 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)			1,900 千円	1,880 千円	2,027 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	○ 少ない	● 大きい	財政状況が厳しいとはいえ、住民生活において必須のものと考えられ、今後も引き続き必要である。	○ 少ない	● 大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	カレンダーや広報誌によって、ごみの出し方が周知され、収集までの流れがスムーズに行われており、非常に有効です。	○ 少ない	● 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	年々試行錯誤を重ね改良してきたことによって、現状における最適な状態である。ごみカレンダー不足については、追加発行するとかなり高額になるため、コピーをして貼り合わせたものを配布することにより出来るだけコストがかからないように努力していきます。	○ いえない	● いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	印刷にかかるコスト削減は最大限まで行ってきているので、今後は住民に配布されたカレンダーを出来るだけ紛失しないよう周知し、発行部数を削減しコストの削減を目指します。	○ 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない		○ あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している		● 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している		○ 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	印刷にかかるコスト削減は最大限まで行ってきているので、今後は住民に配布されたカレンダーを出来るだけ紛失しないよう周知し、発行部数を削減しコストの削減を目指します。	○ 高い	● 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない						
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等				
	当面の課題	上記のように、この事務においてのコスト面で大部分を占めるごみカレンダー配布にかかる費用の削減が重要となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	原材料など印刷にかかる費用はかなり抑えてきているので、ある程度の品質を保ちながら、なおかつ見やすいものを作るためには、これ以上のコスト削減は非常に厳しい。今後は部数を減らすことによりコストダウンを図ります。					広報・パンフレット等配布により啓発を図ることにより、市民にごみの適正排出の重要性についてはそのことが地域環境保全について貢献しているを理解していただけるよう、今後も尚一層の啓発及び指導に努めて下さい。広告封筒と同様に、広告ごみ袋を考えてみてください。カレンダーの配布方法も検討する必要があるように思います。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	7	基本事務事業名	生ごみ処理機購入補助事業	事務事業名	生ごみ処理機購入補助事業	公的関与	3	シート作成日	平成28年6月15日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	林 英司		シート作成者名	藤山 理人		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託	
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等	
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	主要施策		(2) 3R運動の促進			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内に住所を有するもの居宅に設置する電気式生ごみ処理機及びその購入者									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	阿波市内における生ごみの減量化及び資源化を図ります。								
			今年度	申請に基づき予算の範囲内で推進します。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 交付申請に基づき審査し、交付決定後補助金を交付します。											
	② 広報やホームページに事業内容の掲載をすることで、市民への周知をはかります。											
	③											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標		
	生ごみ処理設置数		予定設置数		機	目標	12	10	10			
						実績	4	5				
						目標						
						実績						
						目標						
					実績							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費	
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		108 千円	125 千円	300 千円						
		計(A)		108 千円	125 千円	300 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.260 人	1,501 千円	0.260 人	1,510 千円	0.260 人	1,513 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)			1,609 千円	1,635 千円	1,813 千円							



		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	生ごみ処理機を使用することによって、使用家庭の生ごみの量は確実に減少するため、阿波市における生ごみの減量化及び資源化を図るには有効です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	ごみの減量化に非常に有効であるため、多くの家庭に普及する必要があります。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	補助金の申請件数があまり増加していないので、広報活動により引き続き事業の周知をする必要があります。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない				<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	少しずつでも普及することにより確実にごみの減量化へつながるため、事業効果は高いです。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	生ごみ処理機の補助金申請数は減少傾向にあるので、継続して広報活動等で補助金制度の周知を行い、申請者に補助金を交付します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	ごみの減量化と資源化を図るため、予算の範囲内で計画的に推進します。					ごみの減量化には、本事業は有効ですが、申請件数が減少傾向にあります。市民ニーズを把握し、他の処理方法等又、支援事業についても検討してください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	基本事務事業名	ごみ袋に関する事務	事務事業名	ごみ袋に関する事務	公的関与	シート作成日	平成28年6月16日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	林 英司	シート作成者名	伊月 堅治		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり			実施計画	事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年
		主要施策	(1) ごみ収集・処理体制の充実			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市指定ごみ袋								
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	必要量のごみ袋確保は必須です。							
			今年度	必要量のごみ袋を需要に応じて供給しています。							
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)										
	① 市指定ゴミ袋の発注と購入										
	② 販売店への販売										
	③ 販売店への手数料の支払い										
	④										
	⑤										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
	ごみ袋発注枚数	ごみ袋の必要枚数を把握するため	枚	目標							
				実績	1200000	1200000					
	ごみ袋販売手数料	ごみ袋提供にかかわる必要経費を把握するため	円	目標							
				実績	6089950	6828450					
	ごみ袋等購入代金	ごみ袋等購入にかかる費用を把握するため	円	目標							
			実績	10483560	9318240						
DO	予算費目	会 計	款 4 衛生費		項 2 清掃費	目 2 塵芥処理費					
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円					
		県支出金		千円	千円	千円					
		地方債		千円	千円	千円					
		その他特定財源		千円	千円	千円					
		一般財源	16,574	千円	16,147	千円	20,348	千円			
		計(A)	16,574	千円	16,147	千円	20,348	千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.140 人	808 千円	人	0 千円	0.140 人	815 千円			
		臨時・嘱託職種									
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	人	0 千円	0.000 人	0 千円				
全体事業費(A+B)			17,382 千円		16,147 千円		21,163 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ごみ袋はなくてはならない必需品であるため廃止することできません。必要不可欠なものです。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	生活における重要度は高く、非常に有効なものです。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	必要に応じて需要が発生するものであるため、欠かさず供給しなければならぬため目標の設定は困難です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	現時点では、最適な方法をとっていますが、今後についてもよりコスト削減できるよう努めたいと考えています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	需要と供給のバランスを崩さないように、需要を減らすことが課題となってくるため、ごみの減量化に努めます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	ごみ袋の単価は、業者選定により最安値のところから購入することになっているが、原油高騰により業界全体の単価が上がってしまっているので、ごみ減量化で袋の購入枚数を減らすか、販売手数料の減額等でコストダウンを図るなどの改善策は考えられます。					ごみ袋の購入は、入札より適正かつ効率的に行われています。今後、広告入封筒のような広告入ごみ袋の導入について検討して下さい。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	基本事務事業名	ごみステーション	事務事業名	ごみステーション	公的関与	シート作成日	平成28年6月16日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	林 英司	シート作成者名	伊月 堅治	
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり		実施計画	事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 平成 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(1) ごみ収集・処理体制の充実		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市地域ゴミステーション施設整備事業助成要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	ごみステーション							
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	ごみステーションを自治会に管理してもらうことによりごみへの意識づくりをしてもらうとともに美しいまちづくりを目指します。						
			今年度	ごみステーションの新設及び修繕要望に対し、要綱に基づき原材料費を支給しています。						
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)									
	① ごみステーションの新設及び修繕等に伴う助成申請書の受付事務									
	② 現場確認									
	③ ごみステーションへのごみ箱等の設置									
	④									
	⑤									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標		
	ごみステーション設置数	必要数を把握するため	箇所	目標						
				実績	694	694				
	ごみステーション修繕件数	必要数を把握するため	件	目標						
			実績	39	41					
ごみステーション新設件数	必要数を把握するため	件	目標							
			実績	5	0					
DO	予算費目	会 計	款	項	目	備考				
		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算						
	直接事業費	国庫支出金	千円	千円	千円					
		県支出金	千円	千円	千円					
		地方債	千円	千円	千円					
		その他特定財源	千円	千円	千円					
		一般財源	408 千円	373 千円	500 千円					
	計(A)	408 千円	373 千円	500 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人 577 千円	0.100 人 581 千円	0.100 人 582 千円					
		臨時・嘱託職種								
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円						
全体事業費(A+B)	985 千円	954 千円	1,082 千円							



		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	ごみステーションの必要性を考えると廃止することはできません。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	有効性は充分あるが、要綱改正の検討などでさらに有効性が上がる可能性があります。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	申請に対して発生する事務のため、目標の設定は困難です。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	原材料費のみ支給しているためこれ以上のコスト削減は困難です。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない				<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	3	4	3	2	B	3	4	3	3	A		
		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
		この助成を知らない人もたくさんいるようなので、広報などで市民に周知するのがベストだと思うが、予算がかなり少ないために申請が多い場合に対応しきれなくなるという課題があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	課題に書いたように、予算の関係で広く周知すべきかどうかという部分と、住民からの要望として多かった助成内容について検討する必要があります。現在の助成は原材料費のみに限られているので、手数料などその他にかかる費用も助成対象として盛り込んでほしいという意見への対応も考えていかなければなりません。					ステーション方式による家庭ごみの収集方法は、市民に定着しており有効な手段です。ステーション修繕の原材料費、収納器材などについては、ニーズを把握し、年次計画的な予算措置が必要です。							
委員会指摘事項													



阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	10	基本事務事業名	資源ごみ収集事務	事務事業名	資源ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成28年7月8日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	林 英司		シート作成者名	原田 昂				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) ごみ収集・処理体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	3R運動(リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生利用)を促進し、ごみの軽量化とごみを出さない生活様式を確立し、更に資源ごみを有効利用し、地球にやさしいリサイクル社会を構築します。									
				今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 資源ごみ(缶・ビン・ペットボトル)の収集運搬を阿波・市場は直営で行い、吉野・土成は委託業者により行います。													
	② 資源ごみ(新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック)は各4地区で月1回拠点回収を行います。													
	③ 回収された資源ごみは、各品目からさらに仕分けを行います。													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標				
	資源ごみ収集量				t	目標								
						実績	628	600						
	資源ごみ収集委託業社				社	目標								
						実績	4	4						
	資源ごみ分別に係る時間				時間	目標								
					実績	9,958	11,058							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費			
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	8,933	千円	9,918	千円	9,971	千円						
		計(A)	8,933	千円	9,918	千円	9,971	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500	人	2,887	千円	0.500	人	2,905	千円	0.500	人	2,910	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	
全体事業費(A+B)			11,820	千円	12,823	千円	12,881	千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合	○ 少ない	● 大きい	地球環境を考えたごみ施策のなかでも資源ごみ収集・リサイクルは大きな役割を占めており市民生活に当然必要です。	○ 少ない	● 大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい						市民自らがごみ分別の徹底に取り組む中で、市民一人ひとりがりサイクルに対する意識の向上が図られてきており有効です	○ 少ない	● 大きい	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある					○ ない		● ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	● ある	○ ない					○ ない		● ある		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない					○ いる		● いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる					市が3R運動を積極的に推進することによりごみ量の削減と環境保全のため尚一層の啓発・指導をはかることにより成果が上がると考えます。	○ いえない	● いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる						○ いえない	● いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない						○ する	● しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる						○ できない	● できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている						市が3R運動を積極的に推進することによりごみ量の削減と環境保全のため尚一層の啓発・指導をはかることにより成果が上がると考えます。	○ 目標に比べて劣っている			
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	● あまり上がっていない							● あまり上がっていない			
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 概ね達成している							○ 概ね達成している			
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している							○ 十分達成している			
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当					適正・効率的なごみ収集運搬体制を構築し継続的に事業を実施しています。	○ 高い	● 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	● できる	○ できない						● できる	○ できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない						○ ある	● ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	● ある	○ ない						● ある	○ ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	3	4	2	2	B	3	4	2	2	B		
		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等			
	当面の課題	循環型社会確立のため資源ごみの分別収集の必要性について自治会等を通じて広報・啓発を行う必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	コスト面だけにとらわれず市民への利便性を考慮しながら、引き続き尚一層効率的な資源ごみ収集を進めるべきと思われます。					市民に対し、循環型社会の実現の重要性について、根気よく広報・啓発を続けて下さい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

No.	8	ー	11	基本事務事業名	家庭ごみ収集事務	事務事業名	家庭ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成28年7月8日			
部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	林 英司	シート作成者名	原田 昂					
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
	<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
総合計画	基本構想(政策)			3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
	基本計画(施策)			(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策			(1) ごみ収集・処理体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
	目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	一般廃棄物(家庭ごみ)の排出を抑制するとともに、一般廃棄物の適正な分別・処理を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。										
			今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 家庭ごみ(可燃ごみ)の収集運搬を阿波・市場は直営で行い、吉野・土成は委託業者により行う。													
	② 家庭ごみ(可燃ごみ)は毎月・毎週2回(月曜日・木曜日)各ステーションで回収を行う。													
	③ ごみ分別収集のチラシや市広報等により啓発を実施													
	④ 市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制を強化する。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標				
	家庭ごみ収集量				t	目標								
						実績	2975	3046						
	家庭ごみ収集委託業者				社	目標								
						実績	3	3						
						目標								
					実績									
予算費目	会 計			款		項		目						
D O			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	千円	千円	千円									
		県支出金	千円	千円	千円									
		地方債	千円	千円	千円									
		その他特定財源	千円	千円	千円									
		一般財源	67,178 千円	67,111 千円	78,818 千円									
		計(A)	67,178 千円	67,111 千円	78,818 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	3.650 人	21,076 千円	3.650 人	21,203 千円	3.650 人	21,240 千円						
		臨時・嘱託職種	塵芥作業員		塵芥作業員		塵芥作業員							
		臨時・嘱託工数・経費	10.100 人	22,442 千円	10.100 人	22,442 千円	10.100 人	22,442 千円						
全体事業費(A+B)		110,697 千円		110,756 千円		122,500 千円								

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価								
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	各家庭から排出される家庭系一般廃棄物のゴミ処理は市の責務であり、必要不可欠です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい							
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある							
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない							
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない							
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	家庭ごみ分別とごみ減量化の必要性を認識させることにより、ごみの減量化が促進をはかるうえで有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる							
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる							
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない							
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる							
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	ステーションへの分別搬入および処理方法については一応成果が上がってきているが、今後尚一層の循環型社会に向けた啓発を図ります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている									
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない									
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している									
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している									
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	収集運搬業務については、直営と収集委託業者の2方式で行っているが現状では地域の実情に即した最適な方法です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当							
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない							
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない							
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない							
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
	今後の方向性	4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点									
		ステーションに出すごみは地域住民の意識付けが必要です。					収集体制は各地域に定着していますが、適正な出し方や減量化の広報・啓発等の推進を図ってください。							
改革案と実行計画	ごみの適切な出し方を説明し、住民の理解と協力を得るように自治会へ働きかけます。													
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	12	基本事務事業名	粗大ごみ収集事務	事務事業名	粗大ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成28年7月8日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	林 英司	シート作成者名	原田 昂					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1) ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	一般廃棄物(粗大ごみ)の排出を抑制するとともに、廃棄物の適正な分別・運搬・処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。									
				今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 粗大ごみの収集を阿波・市場・土成は各収集場所で回収し、吉野については委託業者により行う。													
	② 粗大ごみは市場(第一日曜日)土成(第二日曜日)吉野(第一・三金曜日)(第二・四金曜日)阿波(第四日曜日)に各指定の場所で収集作業を実施													
	③ ごみ分別収集のチラシや市広報等により啓発を実施													
	④ 市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制を強化する。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標				
	粗大ごみ収集量				t	目標								
						実績	35	42						
	粗大ごみ収集委託業者				社	目標								
						実績	2	2						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源	945 千円		1,132 千円		1,296 千円							
	計(A)	945 千円		1,132 千円		1,296 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.700 人	9,816 千円	1.700 人	9,875 千円	1.700 人	9,893 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		10,761 千円		11,007 千円		11,189 千円								



		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合	○ 少ない	● 大きい	一般廃棄物処理は自治体の固有業務であり、粗大ごみについても市は適正な処理を推進に向け積極的に関与するべきものであります。	○ 少ない	● 大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい							○ 少ない	● 大きい	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある						○ ない	● ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない						○ ある	● ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない						○ いる	● いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる					自主的な3R運動を促進し、生活環境の保全に必要な事業であり、ごみを適正に収集することにより良好な住環境づくりを促進を図る上で有効です。	○ いえない	● いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる						○ いえない	● いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない						○ する	● しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる						○ できない	● できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている					広報啓発活動により排出量の抑制がはかられており、又、適正な収集運搬処理に取り組むことにより生活環境の保全と意識高揚がはかられて徐々に向上しています。	○ 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない						○ あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している						● 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している						○ 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当				リサイクル意識の向上と普及により市民のリユース(再利用)意識は高まりつつあるが、現状は発生抑制をはかり循環型社会の実現に向けた成果が発揮できると思われま。	○ 高い	● 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	● できる	○ できない					● できる	○ できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない					○ ある	● ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	● ある	○ ない					● ある	○ ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	3	2	B	4	4	3	2	B		
		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等			
	当面の課題	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止				
		資源循環型社会構築に向け、市民意識の高揚を図り、一般廃棄物(粗大ごみ)の減量化・資源化をすすめる必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	今後、適正・効率的なごみ収集運搬処理体制を構築し継続的に事業を実施します。					減量化、資源化を行うために、啓発の普及が必要であります。検討してください。また、高齢者世帯の収集方法も考えてください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	13	基本事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	公的関与	3	シート作成日	平成28年7月8日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	原田 昂				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
	主要施策		(1) ごみ収集・処理体制の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		家電リサイクル法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		廃家電4品目											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	市民から搬入されるものは仕方がないが、不法投棄の分については、従来どおり広報誌やCATVなどで周知したり、多発してる場所には看板を立てるなどの防止手段をとってできるだけ処理数を減らしていきます。										
			今年度	市民から搬入されるものは仕方がないが、不法投棄の分については広報誌やCATVなどで周知したり、多発してる場所には看板を立てるなどの防止手段をとってできるだけ処理数を減らしていけるよう実施しています。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 処理方法に対する問い合わせへの対応														
	② 住民から持ち込まれる分に対する受取														
	③ 不法投棄分のリサイクル券の購入														
	④ 搬入前に各家電にシールを貼って分類する。														
	⑤ 各処理施設への搬入														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標						
	不法投棄処理に伴うリサイクル券購入枚数		不法投棄件数を図るため		枚	目標									
						実績	81	71							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	2 塵芥処理費	
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	144 千円		232 千円		258 千円								
		計(A)	144 千円		232 千円		258 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.160 人	924 千円	0.160 人	929 千円	0.160 人	931 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,068 千円		1,161 千円		1,189 千円									

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	廃棄物処理として、絶対に必要です。今後市民に処理に対しての意識向上のため、広報が必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	市民生活での重要度が高いので、非常に有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	随時発生する廃棄物なので、数値等の目標設定はできません。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	事業費としての部分だけではなく、家電を搬出する前の分別作業や積み込みや処理施設への配送などにより、人員・労力はかなり負担になります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	不法投棄分の廃家電をできるだけ少なくすること、及び処理方法の広報が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	不法投棄分がかなりの割合を占めているので、少しでも減らすことができるように不法投棄防止の啓発をしていきます。					広報啓発により周知が図られ、理解が得られたと思われるが、今後においても不法投棄防止のために、広報啓発を継続してください。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	14	基本事務事業名	浄化槽設置整備事業	事務事業名	浄化槽設置整備事業	公的関与		シート作成日	平成28年6月16日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	林 英司	シート作成者名	伊月 堅治				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)				3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)				(3) 下水道の整備		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策				(2) 下水道事業の計画的推進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市全域(農業集落排水整備区域を除く)									
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	阿波市全域(農業集落排水整備区域を除く)において、既存単独処理浄化槽及び汲み取り槽をすべて合併処理浄化槽に転換し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、環境にやさしいまちづくりを目指します。								
				今年度	申請に基づき予算の範囲内で執行します。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 交付申請に基づき補助対象区域及び終末排水路の有無を現地確認後に補助金交付決定の交付												
	② 補助金交付決定通知後に単独処理浄化槽または汲み取り槽撤去の確認、合併処理浄化槽本体、埋設、配管路の現地確認												
	③ 実績報告書受理後に工事完了確認												
	④ 補助金交付額確定通知書を送付し、交付請求により補助金の交付												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
	浄化槽設置数		予定設置件数		基	目標	143	150	150				
						実績	98	112					
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計		款		項		目		備考			
		平成 26 年度決算		平成 27 年度決算		平成 28 年度予算							
	直接事業費	国庫支出金		7,873 千円		10,663 千円		10,663 千円					
		県支出金		4,448 千円		6,922 千円		9,063 千円					
		地方債		千円		千円		千円					
		その他特定財源		千円		千円		千円					
		一般財源		13,251 千円		24,486 千円		31,990 千円					
		計(A)		25,572 千円		42,071 千円		51,716 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.000 人 5,774 千円		1.000 人 5,809 千円		1.000 人 5,819 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円		0.000 人 0 千円		0.000 人 0 千円							
全体事業費(A+B)		31,346 千円		47,880 千円		57,535 千円							



		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	環境保全と快適な環境づくりに水質汚濁の防止は必要不可欠な事業です。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	家庭からの排水改善には新築は別にして、既存の単独処理浄化槽または汲み取り槽を合併処理浄化槽に設置替えることで改善を図ることができます。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	合併処理浄化槽の設置は40%弱しかできていないので転換の推進に努力しています。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>				<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	公共下水道と比較しても低コストで設置でき、効率性も非常に高いです。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	既存の単独処理浄化槽または汲み取り槽を合併処理浄化槽への設置替えを積極的に行い、合併処理浄化槽の普及率50%以上を目指します。公共水域等の放流先がない場所についての対応策としては建設部、産業経済部と協力しながら進めていきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	広報誌及びホームページを活用し、市民へ情報提供します。					水質汚濁防止の観点から有効な事業ですので、尚一層、広報啓発を行って下さい。						
委員会指摘事項													



阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	15	基本事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	公的関与	3	シート作成日	平成28年6月15日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	林 英司		シート作成者名	藤山 理人				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造			<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3) 公害等環境問題への適切な対応			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		雑草等の苦情及びごみの不法投棄										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	会社(企業)及び市民に広報等による啓発活動を行い苦情がでないように環境保全に努めます。									
				今年度	関係機関と連携して、企業及び市民に広報等による啓発活動を行います。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市民からの通報により現場確認													
	② 各関係機関に連絡													
	③ 雑草については所有者に通知													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標				
	苦情及び相談件数		申立件数		件	目標								
						実績	35	47						
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			千円			千円			千円			
		計(A)	0 千円		0 千円		0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.700 人	4,042 千円	0.700 人	4,066 千円	0.700 人	4,073 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		4,042 千円		4,066 千円		4,073 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	自然環境保全のため必要です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	ごみ不法投棄及び雑草等の苦情が増加しているため処理しても後が絶たない状況です。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる				<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	ごみの不法投棄・雑草の苦情等が増加しています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない				<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	通報により現場確認をするので効率が悪いです。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない				<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	3	2	2	B	4	3	2	2	B		
		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
		行政関係機関及び市民からの通報等により現地確認を行い、早急な対応に努めます。なお、休日等の対応が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	市民からの通報だけでなく、監視体制等の強化及び市民に対して環境保全に対する理解を深めてもらうため、広報等の充実に努めます。					不法投棄防止の住民意識を高めるための、広報等の取り組みを更に図ってください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	16	基本事務事業名	公害(騒音・振動・悪臭)一般事務	事務事業名	特定建設作業・特定施設届出事務	公的関与	1	シート作成日	平成28年6月15日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	藤山 理人			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1)環境の保全と創造				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(3)公害等環境問題への適切な対応				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		事業所等からの各種届出の受理及び連絡調整										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	徳島県生活環境保全条例等の関係法令に基づき阿波市の環境保全に努めます。									
				今年度	徳島県生活環境保全条例等の関係法令に基づき阿波市の環境保全に努めます。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 事業所からの各種届の受付													
	② 関係機関への連絡調整													
	③ 地元から苦情が出れば事業所への調査・指導													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標				
	届出件数				件	目標								
						実績	15	18						
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	1 清掃総務費	
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円							
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	千円		千円		千円							
		計(A)	0 千円		0 千円		0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	577 千円		0.100 人	581 千円		0.100 人	582 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円					
全体事業費(A+B)		577 千円		581 千円		582 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	安全で安心なまちづくり及び自然環境を守るために必要な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	生活環境が豊かになり、個人の尊厳が問われる時代であるからこそ、施設の把握、近隣住民とのトラブル防止のため有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	事業所からの届出のため目標設定はできません。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	届出により現場確認を行うため、効率は悪いです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	届出書の内容について法律の遵守確認に手間を必要とします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	関係機関と連携して簡素化を検討します。					事業所からの届出内容の審査を厳格に行い、適正な指導に努めて下さい。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	17	基本事務事業名	公害(水質汚濁)一般事務	事務事業名	特定施設設置届出に関する事務	公的関与	1	シート作成日	平成28年6月15日		
	部局名	市民部		課名	環境衛生課	主務課長名	林 英司		シート作成者名	藤山 理人			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1)環境の保全と創造			<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(3)公害等環境問題への適切な対応			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		水質汚濁防止法		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		事業所等からの各種届出経由事務及び連絡調整									
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	水質汚濁防止法及び関係法令を遵守し阿波市の環境保全に努めます。								
				今年度	水質汚濁防止法及び関係法令を遵守し阿波市の環境保全に努めます。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 経由事務[事務所～阿波市～県(保健所)]												
	② 関係機関への連絡調整												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
	届出件数				件	目標							
						実績	17	13					
						目標							
						実績							
						目標							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費		
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円						
		県支出金	千円		千円		千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		計(A)	0 千円		0 千円		0 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	577 千円	0.100 人	581 千円	0.100 人	582 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		577 千円		581 千円		582 千円							



		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input checked="" type="radio"/>	少ない	<input type="radio"/>	大きい	県へ直接、届出を行い、写しと一部を市にいただければ事業としての必要性は少ないです。	<input checked="" type="radio"/>	少ない	<input type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	施設の構造等を把握するうえで有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	事業所からの届出によるため目標設定はできません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	経由するだけの事務なので直接、県に届出するほうが効率は良いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		1	4	4	4	C	1	4	4	4	C		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	県への経由と関係機関との連絡調整が主体の事務であるため、簡素化・省力化に向けて方法改善を行うことが当面の課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	関係機関と連携して簡素化を検討します。					関係機関との調整をし、適正な指導に努めて下さい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	18	基本事務事業名	環境基本条例(開発行為の計画届出等)に関する事務		事務事業名	環境基本条例(開発行為の計画届出等)に関する事務		公的関与	4	シート作成日	平成28年6月30日	
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	野上 芳幸		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1) 地域環境総合計画(環境基本計画)の策定				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		開発行為を行う事業者が開発計画書により届出を行い、環境保全に努める。										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	住み良い街造りを推進するため、緑豊かな恵まれた自然環境や生活環境を守り、現在及び未来に亘り自然と調和した健康で夢と希望と活力のある街造りを推進します。										
			今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 開発計画の協議													
	② 計画書の受付													
	③ 環境審議会の開催													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標				
			届出に対する事務事業のため、目標設定はなじまない。			目標								
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	1 清掃総務費	
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		千円	千円	千円								
		計(A)		0 千円	0 千円	0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,887 千円	0.500 人	2,905 千円	0.500 人	2,910 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			2,887 千円	2,905 千円	2,910 千円									

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
		1.	2.	3.	4.	○ 少ない	● 大きい	市の環境保全のため必要性は高い。	○ 少ない	● 大きい	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		無秩序な開発の規制に有効です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	地域環境総合計画の策定により達成度を高めます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	総合計画の策定等効率性は低いですが、自然環境及び生活環境の保全に努め、市民の意識向上、自主活動の助長に努めます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価				二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
	今後の方向性	3	2	3	3	C	3	2	3	3	C
		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	
	当面の課題	本条例の目的を総合的、計画的に推進するため、地域環境総合計画(環境基本計画)の策定が課題です。				二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	全市的な環境保全の指針に基づき、開発行為の中身について審査、整合性が図れるよう、環境基本計画の早期策定に努めます。				自然環境や生活環境を守るため、本条例に基づく開発の制限は有効な施策です。適正な運用を図ってください。						
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	19	基本事務事業名	阿波市汚水処理構想業務	事務事業名	阿波市汚水処理検討委員会事務	公的関与	1	シート作成日	平成28年6月30日	
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	古谷 昌寛		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(2) 下水道事業の計画的推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		浄化槽法、下水道法、水濁法、瀬戸内法	
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市内全域										
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	汚水処理人口普及率の向上(水環境の整備)									
			今年度	前年度のアンケート意向調査結果を基に新規事業導入に向けた合併処理浄化槽の重点整備地区の検討及び決定。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 10年概成を目指すための施策を検討												
	② 農業集落排水事業特別会計における経営の健全化を見直す												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標					
	汚水処理検討委員会の開催	開催回数	回	目標	1	3	3						
				実績	0	2							
					目標								
					実績								
					目標								
				実績									
DO	予算費目	会 計	款		4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費	
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		千円	2,662 千円	千円							
		計(A)		0 千円	2,662 千円	0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	5,774 千円	1.000 人	5,809 千円	1.000 人	5,819 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		1.000 人	0 千円	1.000 人	0 千円	1.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)			5,774 千円	8,471 千円	5,819 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合	○ 少ない	● 大きい	将来的にも、水(住)環境を守る必要があります。	○ 少ない	● 大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	将来的にも、水(住)環境を守る必要があります。	○ 少ない	● 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	生活排水処理対策は、自然環境保護の観点からも行政の重要施策の一つと考えます。	○ いえない	● いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	誰もが思える住みよいまちづくりを目指します。	○ 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない		○ あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している		● 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している		○ 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	市が行うあらゆる施策(農業振興、移住定住、自然環境保全等)に通ずるものであり、効果大と考えます。	○ 高い	● 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	● できる	○ できない		● できる	○ できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない						
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	3	2	B	3	4	3	2	B		
	今後の方向性	● 拡大・充実 ○ 縮小	○ 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		● 拡大・充実 ○ 縮小	○ 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等			
	当面の課題	事業推進には、財源及び人員の確保が必要となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	まず、住民の理解を得るとともに(新規事業に向けて)高負担とならないような措置をとる必要があります。					生活排水処理対策には多額の経費を要しますが、市の責務として行政が積極的に進めていかなければなりません。							
委員会指摘事項													



阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	20	基本事務事業名	農業集落排水一般管理事務	事務事業名	農業集落排水一般事務	公的関与	6	シート作成日	平成28年6月20日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	尾崎 啓蔵				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3) 下水道施設の適正管理				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		農業集落排水供用区域(一条西地区・柿原東地区)											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	公共用水の水質保全と農業集落排水加入率を100%に近づけます。										
				今年度	集落排水に接続しているが、加入していない家の加入推進を行う。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 広報やケーブルテレビを使い、農業集落排水への加入を呼びかけます。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標					
	農業集落排水施設接続戸数		接続戸数が計画戸数に近づいているか判断できる。		戸	目標	776	776	776	776					
						実績	532								
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
			平成 26 年度決算		平成 27 年度決算		平成 28 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源	459 千円		526 千円		569 千円								
	計(A)		459 千円		526 千円		569 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.400 人	2,310 千円		0.400 人	2,324 千円		0.400 人	2,328 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		2,769 千円		2,850 千円		2,897 千円									

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	平成27年度は、接続戸数が7戸増となっております。今後も農業集落排水への加入戸数及び接続の促進に取り組めます。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	農業集落排水を適正に利用して頂くため啓発活動に力を入れて取り組みます。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	近年は大幅な増加はありませんが、今年度は接続戸数が7戸増となっており、着実に接続戸数を増やしています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	啓発活動には阿波市の広報を利用するため予算をかけずに行っております。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない				<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	平成27年度は、接続戸数が7戸増えました。しかし、一戸建て住宅がほとんどだったために大幅な人数の増加がありませんでした。計画人数が、一条西地区1,910人柿原東地区1,220人に対して、平成28年3月末現在で一条西地区921人柿原東地区861人が使用しており、まだ処理能力に余裕があり、加入接続の普及に努める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	集排の加入接続を上げるためには、市営住宅(大野神団地・野田原団地)の水洗化と集合住宅(マンション等)の加入促進が必要です。					現在の加入率を比較すると、一条西地区の計画戸数に市営住宅戸数を加味している事を削除しても、柿原東地区よりも約14%低い値となっています。なお一層、未加入住宅の個別加入促進に努力してください。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	21	基本事務事業名	農業集落排水施設管理事務	事務事業名	一条西地区農業集落排水事業施設管理・運営事務	公的関与	6	シート作成日	平成28年6月20日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	尾崎 啓蔵			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3) 下水道施設の適正管理				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		一条西地区農業集落排水施設設置・管路施設											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	適切な施設管理を行いながら、公共用水域への水質保全を行います。										
				今年度	施設から排水される汚泥の量を抑えながら、処理水の水質保全を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 施設の適正な施設管理を行い汚濁負荷量を安定させます。														
	② 施設から排出される処理水の水質を安定させます。														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標					
	BOD汚濁負荷		曝気槽の単位MLSS当たり、1日に処理されるBOD量		kg/m <sup>3</sup> ・日	目標	3	3	3	3					
						実績	4.9	3.3							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款	2 事業費		項	1 施設管理費		目	1 一条西地区施設管理費	
			平成 26 年度決算		平成 27 年度決算		平成 28 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		15,453 千円		15,194 千円		18,329 千円							
		計(A)		15,453 千円		15,194 千円		18,329 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.500 人	8,662 千円	1.500 人	8,714 千円	1.500 人	8,729 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		24,115 千円		23,908 千円		27,058 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合評価	少ない	大きい	説明	少ない	大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	施設を適正に管理するためには、施設の維持管理業務が必要です。施設の維持管理業者と汚泥抜き取り業者が同一業者であるため、余分な汚泥の抜き取りがないか確認しています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある	
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない	
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	汚泥と放流水を確認することで、汚泥の水分量、水質保全が来ています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない	
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる	
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	BODの汚泥負荷は目標まで到達していませんが、安定はしています。また、水質はとても良い状態で環境に影響しないレベルを保っています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている			
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない			
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している			
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	使用開始以降、使用料が同じで効果に比べコストは高くなっています。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない	
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	3	2	B	3	4	3	2	B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	自然流化式で汚水を処理場まで送っており、途中のマンホールから流入する雨水等を減らし、汚泥の水分量を減らしてます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	平成24年度に行った管路漏水調査の結果から、補修すべき箇所を補修します。					施設の適正な維持管理業務は、水質汚濁防止は勿論のこと特別会計への健全な運営にも影響を及ぼします。今後とも調査研究を進め、効率的な管理運営に努めてください							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	22	基本事務事業名	農業集落排水施設管理事務	事務事業名	柿原東地区農業集落排水事業施設管理・運営事務	公的関与	6	シート作成日	平成28年6月20日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	尾崎 啓蔵			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3) 下水道施設の適正管理				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		柿原東地区農業集落排水施設設置・管路施設											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	適切な施設管理を行いながら、公共用水域への水質保全を行います。										
				今年度	施設から排水される汚泥の量を抑えながら、処理水の水質保全を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 施設の適正な施設管理を行い汚濁負荷量を安定させます。														
	② 施設から排出される処理水の水質を安定させます。														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標					
	BOD汚濁負荷		曝気槽の単位MLSS当たり、1日に処理されるBOD量		kg/m <sup>3</sup> ・日	目標	7	7	7	7					
						実績	24	11							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款	2 事業費		項	1 施設管理費		目	2 柿原東地区施設管理費	
			平成 26 年度決算		平成 27 年度決算		平成 28 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		26,703 千円		23,489 千円		23,530 千円							
		計(A)		26,703 千円		23,489 千円		23,530 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.500 人	8,662 千円	1.500 人	8,714 千円	1.500 人	8,729 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		35,365 千円		32,203 千円		32,259 千円									



		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価		
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	少ない	大きい				少ない	大きい	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	施設を適正に管理するためには、施設の維持管理業務が必要です。施設の維持管理者と汚泥抜き取り業者が同一業者であるため、余分な汚泥の抜き取りがないか確認しています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	汚泥と放流水を確認することで、汚泥の水分量、水質保全部が出ています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	BODの汚泥負荷は目標まで到達していませんが、安定はしています。また、水質はとても良い状態で環境に影響しないレベルを保っています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	真空式で汚水を処理場まで送っているため、個人宅の真空弁や処理場のポンプ類等の維持管理にコストがかかっています。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
	今後の方向性	3	4	3	2	B	3	4	3	2	B			
		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等				
	当面の課題	柿原東地区は、真空式で汚水を処理場まで送っているために機器類が複雑で維持管理にコストがかかっています。また、機器類が老朽化しており随時更新が必要になります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	老朽化した機器類を保守点検で長持ちさせるとともに、大きな故障が発生する前に機器類を更新します。					特殊なポンプを使用したため、維持管理に負担がかかっていますが、維持補修に努めてください。BODの数値が高いとのことですが、早期に原因究明し改善してください。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	23	基本事務事業名	農業集落排水施設管理・運営事務	事務事業名	一条西・柿原東地区農業集落排水事業使用料徴収事務	公的関与	6	シート作成日	平成28年6月20日		
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	尾崎 啓蔵		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)			3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)			(3) 下水道の整備			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策			(3) 下水道施設の適正管理			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		農業集落排水施設設置及び管理に関する条例		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		農業集落排水施設利用者										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	農業集落排水施設使用料の100%を目指します。									
				今年度	使用料滞納者に対して督促、徴収を行い未収納額を減らします。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 口座振替の普及を促進します。													
	② 督促状、催告書による通知で納付を促すとともに、各戸に訪問し徴収率の向上に努めます。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標				
	農業集落排水施設利用者		農業集落排水施設使用料 収納率(現年度)		%	目標	100	100	100	100				
						実績	97.8	98.6						
	農業集落排水施設利用者		農業集落排水施設使用料 収納率(過年度)		%	目標	100	100						
						実績	12.2	22						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	農業集落排水事業特別会計				款		項		目			
			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円						
		県支出金		千円		千円		千円						
		地方債		千円		千円		千円						
		その他特定財源		千円		千円		千円						
		一般財源		千円		千円		千円						
		計(A)		0 千円		0 千円		0 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,155 千円	0.200 人	1,162 千円	0.200 人	1,164 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			1,155 千円		1,162 千円		1,164 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	5.	○ 少ない	● 大きい				○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	施設の管理運営費に分担金と使用料を充てているため、使用料を徴収することは必要です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	口座振替を推奨しており、現在9割以上の方が口座振替で使用料を支払っているため、収納率95%以上を保っています。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		現年度は、収納率が上がり目標に近づいています。過年度については、高額滞納者が多いので個別に対応策を考えています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない	
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している	
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している	
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	個別訪問徴収だけでは効率的に徴収できないので、施設の使用制限等の方法を用いて、収納率を向上させたいと考えています。			<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	3	4	3	4	A	3	4	3	2	B		
		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等			
	当面の課題	少額滞納者に対しては、督促状や催告書等による通知で納めてもらえますが、高額滞納者に対しては、個別に対応策を講じる必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	あまりにも滞納者が高額あるいは悪質な滞納者に対しては、施設使用の制限をかける等の方法を考える必要があります。また、マンション等の賃貸物件については、共益費として管理会社に使用料を徴収してもらうようお願いしていきます。					滞納繰り越し分への収納率の向上が図られています。債権管理条例が施行され、不納欠損への対応は特に慎重お願いします。支払督促も検討されたい。						
委員会指摘事項													